

“複線型採用”のススメ

若者の将来性や潜在能力を活かす事例集



[厚生労働省 委託事業]

はじめに

若者の人材確保に悩んでいませんか？

新卒採用では、大手企業や有名企業に負けてしまう

募集しても、応募者が少ない

せっかく採用してもすぐに辞めてしまう

このように、若者の人材の確保に悩みを抱える企業も多いようです。そんな中で、フリーターや既卒者、自社の非正規社員なども含め、幅広い範囲の若年者を対象に、正社員の募集・採用を行うことで、若者の人材確保に成功している企業があります。

そんなことしても、どうせすぐ辞めてしまう。採るだけムダではないか？

募集の対象を広げても、その中にいい人材はいないのでは？

そうした若者は、仕事に対する意欲が低いなんて話をよく聞くし…

そんな反論も聞こえてきます。ですが、フリーターや既卒者、あるいは非正規社員まで正社員募集の対象とし、その多様な人材の中から、自社に合った人材を採用、戦力化している企業が、本当にあるのです！若者の人材確保戦略として、このような募集・採用や定着を図っているケースを、本好事例集では、“複線型採用”と名付けました。

本好事例集『“複線型採用”のススメ』は、募集対象を広げ、多様な人材の中から、自社に合った若者の人材を確保し、戦力化するための、ノウハウや着眼点と参考となる15の具体的な事例を紹介しています。

本好事例集が、貴社の若者の人材確保にあたって、今一度、考え直してみるよいきっかけとなれば幸いです。

目次

I 企業による若者の募集・採用等に関する動向等について

1 若者の募集・採用等に関する企業の動向について

2 若者の募集・採用等に関して企業が感じる問題点と対応策について

- ① 若者を正社員として受け入れる場合
- ② フリーターや既卒者を正社員として受け入れる場合
- ③ 自社の非正社員と正社員として受け入れる場合
- ④ まとめ

II “複線型採用”のススメ

1 “複線型採用”による10の経営メリット

2 “複線型採用”を進めるための12のノウハウ

III “複線型採用”企業事例15